

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会 会長 藤田 孝太郎...

新年のご挨拶



一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会 会長 藤田 孝太郎

新年あけましておめでとう... 謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、急激な円安や生活必需品の値上げ、海外ではロシアによるウクライナ侵攻...

北身協では、本来の形である理事会を中心とした協会運営やワーキンググループによる会費検討など、会員のための開かれた北身協となるよう努めてまいりました。

会員の皆様方の多大なるご理解とご協力によりまして、やっと軌道に乗ってきたと感じられるようになりまして。

さて、相変わらず新型コロナウイルスは猛威を振るっており、緊急事態宣言はひとまず終了、全国旅行支援が開始され、外国からの日本への旅行も拡大、屋外ではマスクなしを国が推奨するなど明るい兆しも見え始めています。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

令和五年元旦 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会

- 会長 藤田 孝太郎 副会長 東海林 繁幸 理事 石田 正義...

- 加盟団体代表 三浦 勇吉 菅野 文夫 阿部 喜美夫...

- 函館市 佐藤 秀臣 小樽市 浅田 一美 室蘭市 政田 林...

- 千歳市 古田 聖 滝川市 後藤 千恵子 砂川市 大橋 俊彦...



当協会としましては、3年続けて中止になっております「全道身体障害者福祉大会」の今年の開催に向け、役員一丸となって準備を進めています。

令和4年度 北身協 会長表彰受賞者決定 令和4年11月2日(水)札幌市(道民活動センター)において、全道身体障害者福祉大会推進委員会(北身協会長表彰選考委員会)が開催され、令和4年度北身協会長表彰受賞者が、決定されました。

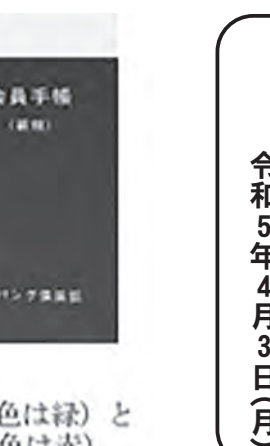
令和5年度 全道福祉大会 紋別市での開催を検討 先に開催された「全道身体障害者福祉大会推進委員会」において、令和5年度全道身体障害者福祉大会の開催地を紋別市として進めていくことが承認されました。

「ジパング倶楽部」年度末の取り扱いについて 日頃より、JRジパング倶楽部の事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

文芸 俳句 室蘭市 池内 満里子 霜月の狭庭に積もる置手紙 書道部の跳ねる太字の文化の日...

【議案】 1 北身協就業規則等の改正 2 令和5年度東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会...

一般社団法人日本義肢協会会員 株式会社 札幌義肢製作所 株式会社 野坂義肢製作所...



◆年度未受付締切日 令和5年3月17日(金) ◆新年度受付開始日 令和5年4月3日(月)

「令和4年度 スポーツ交流会」 根室地区身体障がい者福祉協会

令和4年10月28日(金)、中標津町マルエー温泉 俵橋マルエーホールにて開催しました。外出機会が少なくなつた会員の皆さんにとっては、大変楽しみとされている事業のひとつです。過去2年間はコロナ禍により他の事業に組み入れて時間を短縮しての開催となりましたが、今年は感染対策も万全に単独で開催することができました。



根室地区の各町から、多くの参加者がありました。

開会に先立ち、10月1日にお亡くなりになられました別海町身体障害者福祉協会の神部勝利会長のご冥福をお祈りし、参加者全員で黙とうをささげました。その後、参加者31名が4チームに分かれて、「ポッチャ」「紅白玉入れ」「豪華参加賞をゲットするじゃんけん大会」の3つのプログラムを行いました。特に「じゃんけん大会」では、根室地区身体障がい者福祉協会の加藤強会長(羅臼町)を相手に熱戦が繰り広げられ、参加者全員が豪華参加賞を手に入れることができました。閉会にあたり、中標津町障害者福祉協会の木村之弘会長から、ケガや事故もなく無事終了することができたことへの感謝や「来年も元気に会えてくれることを楽しみにしています。」と挨拶をいただき、参加者の皆さんはそれぞれの町への帰路につきました。

令和4年度盲ろう者 通訳・介助員養成講座

9月17日(土)〜10月30日(日)の間、隔週の土日に全8回で開催しました。視覚と聴覚の両方に障害を併せもつ「盲ろう者」の通訳・介助員を養成する講座です。昨年同様、新型コロナウイルス感染症の感染が収まらない中での開催となったため、今年度の受講希望者は札幌近郊の方が多数となりました。

講座は「盲ろう者の概論」から始まり、疑似体験等を通して視覚・聴覚障害について学び、コミュニケーション方法やニーズ、通訳・介助の基礎・基本技術・応用など実践して体得するものなど、幅広く数多くを学びました。



手の上に手をのせて「指点字」

盲ろう者は「盲」+「ろう」ではなく、「盲」×「ろう」であり、困難なことは何倍にもなるのだということ、盲ろう者の困難を軽減・解消し、自由と自己決定の保障、その自己決定をできるように支援するのが通訳・介助員であると教わりました。

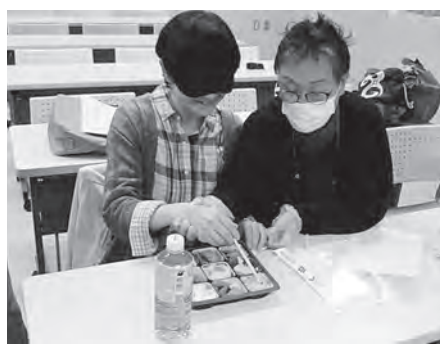


移動介助の実習です。

伝えて、触れて、選びます。



また、通訳・介助員は「介護」ではなく「介助」であり、できないことをやってあげるのではなく、「助ける」、情報や状況を提供する人なのです。



美味しく楽しく食べるために♪

講師から「通訳・介助員として大切なことは、通訳技術ではなく、寄り添う気持ちや共感する気持ちであるということ、それが豊かな支援につながるということ。」「手話や点字ではなく、盲ろう者への理解・気持ちを持ってほしい。」と、貴重な言葉をいただきました。



水たまりを回避します。



ドアの通過です。

受講生は毎回たくさんの方を学んで帰ります。何回か過ぎた頃、「1日目は緊張と不安しかありませんでしたが、2日目以降は今までわからなかったことを知ることができ、学ぶ楽しさとワクワク感に変わり、気持ち通じた時の喜びは忘れられません。だんだんではなく、どんどん楽しくなっています。」という話をしてくれた方がいました。



伝わりやすい方法で...

「通訳・介助員が少ないということを知り、自分も手話も点字もできないが、何かできたら...」「年もとっているし、自分にできることがあるだろうか」と不安だったが、がんばってみようと思った。」「など、受講の動機は様々でしたが、障害者に寄り添うあたたかい想いはみんな同じでした。



手のひらに書く「手書き文字」

養成講座を受講した方々は、想像以上にたくさんの方を学ぼうとすることができたこと、同じ目的意識を持った仲間同士の間で、学んだことを生かして、通訳・介助員として活躍していただけていることを、心から願っています。

令和4年度 障がい者パソコン教室

身体障害者手帳の交付を受けている方を対象としたパソコン教室を開催しています。今年度は、岩見沢市・石狩市・滝川市・砂川市・美幌市・帯広市・登別市・紋別市の8ヶ所でした。各開催地によって内容等は様々ですが、参加者の方々に大変好評です。



□パソコン教室(紋別市)

11月17日18日、紋別市総合福祉センターにて、鎌田実千代氏を講師に迎え開催しました。紋別市では、昨年度に引き続き2度目の開催になります。

今年度は、パソコンのワープロソフト「ワード」を使って、年賀状の作成について教えていただきました。

今年度初めて参加された方も、最初はおそろおそろのキーボードに触れていましたが、すぐに慣れた様子で、昨年度からの受講者の皆さんと一緒に、交流・親睦を図りながら和気あいあいとした時間の中で受講していました。

あつという間でしたが、皆さんそれぞれに楽しい2日間を過ごすことができました。



令和5年の年賀状は、これで決定

安心と実績で全道をネットする
認定補聴器専門店-

岩崎電子 補聴器センター

本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

札幌駅前店 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビルF

新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F

手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目

元町店 札幌市東区北22条東16丁目1-10 メープル元町1F

旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビルF

函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル

苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1

室蘭店 室蘭市中島町3丁目25-1 TMビル

お問い合わせ
フリーダイヤル **0120-231-282**

本社 岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

有限
岩見沢義肢

岩見沢市緑が丘四丁目二二二-114
電話代表(0)二二六-231-1550番

合同
道北義肢製作所

所 長 舛田裕司

旭川市五条通十二丁目六一七番地
電話(0)一六六-241-5331番

NPO
法 人
砂川つばさ

バッグの製作・修理等・革製品で
お困りの方はご相談ください

砂川市東五条南四丁目二一十二
F 電話(0)一一二五-5211
A X 電話(0)一一二五-5211

HOP
ホップ障害者地域生活支援センター

札幌市東区北十四条東十四丁目二五 光生ビル
TEL(0)一一一七-481-6220
FAX(0)一一一七-481-6221

◆障害者支援施設
◆障害福祉サービス事業所
◆特別養護老人ホーム
◆障害児通所支援事業
◆救護施設 他

施設利用、見学等をご希望の方は
お気軽にご連絡下さい

社会福祉法人
北海道光生舎

☎079-1135
赤平市錦町2丁目6番地
TEL 0125-32-3221

社会福祉
法人
北海道宏栄社

〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号
電話(0)一一三-41-2511
FAX(0)一一三-41-2511

会員募集
中!!

北身協では札幌と旭川を除く全市町村で身体障害者活動にご理解いただける会員を募集しております。詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!